

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	婦人保護事業費負担金		担当部局庁	雇用・均等児童家庭局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和31年度		担当課室	家庭福祉課		小野 太一		
会計区分	一般会計		政策・施策名	VI-4-1 児童虐待防止や配偶者による暴力被害者等への支援体制を充実を図ること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	売春防止法:第40条第1項、 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律:第28条第1項		関係する計画、 通知等	・人身取引対策行動計画2009 (犯罪対策閣僚会議(平成21年12月22日)決定) ・配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のための施策に関する基本的な方針 (平成20年1月11日内閣府、国家公安委員会、法務省、厚生労働省告示第1号)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「売春防止法」(昭和31年法律第118号)に基づく、売春の未然防止と要保護女子等の更生保護を図ること、及び、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(平成13年法律第31号。以下「DV法」という。)に基づき、配偶者等からの暴力被害者である女性の保護等を目的とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	売春防止法及びDV法に基づき、都道府県が行う婦人相談所による一時保護(一時保護委託を含む。)に要する経費の負担を行う。 ・実施主体:都道府県 ・補助率:5/10							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	875	876	886	880	896	
	執行額	838	804	845				
	執行率(%)	95.8%	91.8%	95.4%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (一年度)
	当該経費は負担金であり、保護の対象者がいれば、必ず負担しなければならないものである。その性格上、成果目標になじまない		成果実績	-	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	一時保護延人員		活動実績 (当初見込み)	人	180,974 (167,170)	167,430 (167,170)	168,523 (167,170)	- (167,170)
			算出根拠	H24執行額845,181,382円/一時保護延人員168,523人				
単位当たりコスト	5,015 (円 / 人)							
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	人件費	211	221	給与特例法による減額の戻し分による増				
	管理費	520	525	消費者物価指数の影響による増				
	事業費	149	150					
	計	880	896					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	売春防止法や配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV法)に基づき、DV被害者等の保護に必要な費用であり、都道府県が支弁した費用のうち「5/10」を負担するものであることから、国で負担する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	売春防止法及びDV法に基づき、都道府県が支弁した費用のうち「5/10」を負担するものであることから、国で実施する必要がある。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	売春防止法や配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV法)に基づき、DV被害者等の保護に必要な費用であり、DV被害者等の身体・生命に関わる施策であることから、優先度が高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	売春防止法及びDV法に基づき、都道府県が支弁した費用のうち「5/10」を負担すると規定されており、国が実施すべき事業である。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	一時保護に要する必要な経費を負担するものであり、国として妥当な水準を設定している。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	交付要綱において、都道府県が行う婦人相談所の一時保護に要する経費を限定している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	ほぼ見込みとおりとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
点検結果	<p>都道府県は、「婦人保護費の国庫負担及び国庫補助について」(平成15年1月29日厚生労働省発雇児第0129001号)の規定に基づき、事業実績報告書に関係書類及び当該国庫負担金に関する歳入歳出決算書抄本を添付し、地方厚生(支)局長に提出することとされており、これらの提出書類により、支出状況等について確認を行いながら実施しており、各点検項目による評価も妥当と考えられる。</p> <p>また、売春を取り巻く環境が、現下の厳しい雇用情勢や暴力団による管理売春等、ますます多様化・潜在化していることから、一時保護延人員については、見込みが167,170人のところ、平成23年度実績は167,430人、平成24年度実績は168,523人と見込みを上回っているところであり、要保護女子等になることを未然に防止する活動や、収容保護及びDV被害者の保護等を実施するため、引き続き本事業は必要である。</p>					
	外部有識者の所見					
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
り現 状 通	本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き必要な予算措置に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
り現 状 通	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0398	平成23年	0357	平成24年	0305

厚生労働省

845百万円

〔 交付申請書の内容審査、交付決定、負担金の確定等 〕



【負担】

A. 都 道 府 県(47か所)

845百万円

〔 婦人相談所による一時保護の実施に係る
事業の実施 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
一時保護委託費	配偶者からの暴力を受けた者の一時保護委託費	22			
事務費	婦人相談所一時保護所職員の人件費及び管理費	17			
事業費	食糧費、光熱水費、消耗品費等	11			
要保護女子の一時保護委託	要保護女子の一時保護委託費	8			
同伴児童対応指導員雇上加	暴力被害者に同伴する児童に対して指導を行う職員の費用	8			
夜間警備体制強化加算	夜間警備体制強化のための警備員の費用	2			
心理療法担当職員加算	心理療法担当職員の費用	1			
計		69	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	婦人相談所による要保護女子の一時保護	69		
2	大阪府	〃	60		
3	神奈川県	〃	39		
4	北海道	〃	37		
5	兵庫県	〃	32		
6	千葉県	〃	30		
7	埼玉県	〃	29		
8	静岡県	〃	27		
9	福岡県	〃	26		
10	沖縄県	〃	25		